

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田

広報



とわだ

4

No. 174

2017



目次

特集 滝沢家古文書がひもとく
江戸時代の滝沢地区の歴史...2
「十和田市食と農の推進条例」
を策定しました6

旅立ち お世話になりました (3月13日)
甲東中学校 (中山信義校長) で卒業式が行
われました。この日の卒業生は97人。在校生の涙
に送られながら、新たな道へと旅立ちました。

滝沢家から古文書、陣羽織など寄贈される

滝沢家古文書がひもとく

江戸時代の 滝沢地区の歴史

市郷土館の特別展「江戸時代の滝沢地区の歴史展Ⅱ～これまでの解読成果の一部公開～」が、平成28年11月12日から12月25日まで市民交流プラザと市郷土館で開催されました。今号はその展示資料をもとに、武家・滝沢家の生活をたどります。



滝沢家の敷地を囲む黒塀。正面扉には家紋が付されている（大字滝沢字館）

歴史を伝える貴重な資料

平成26年度から平成27年度に、滝沢地区にゆかりのある江戸時代代々在地の武家（給人）である滝沢家（現・八戸在住）から、同家に代々伝わる、滝沢家や地域の歴史を今に伝える江戸時代の古文書『滝沢家文書』約1000点を始め、陣笠や陣羽織などの装束、刀、食器などが本市に寄贈されました。

現在、郷土館では、この古文書の調査・翻刻作業（古文書などのくずし字を楷書で一般的に読める字にすること）を進めています。

滝沢家文書について

『滝沢家文書』の調査の結果、古文書を次の通り分類することができました。

○滝沢家の新田開発に関すること

○知行地（領地）経営に関すること

○滝沢地区の歴史に関すること

○櫛引八幡宮・中渡八幡宮の神事に関すること

○南部藩からの通知文書に関すること

中でも、一番古い古文書は、天和3（1683）年の「被遣与力新田百姓小高」と書かれた文書で、田子・梅内両村に与力新田を開田した時に、個々の百姓に分け与えた石高を記した書上帳であることが分かりました。

滝沢家の由来

滝沢家は、「滝沢氏系譜」に、先祖の対馬平次郎影満が、主君である南部光行の命を受

（左）滝沢家より特別展用に借用した刀（長さ61.9cm）
（下）滝沢家より市に寄贈された脇差（長さ39.2cm）



け、文治5（1189）年に源頼朝に従って奥州の藤原泰衡征伐時の軍功により、陸奥糠部郡（現在の青森県南部から岩手県北部）を



(上) 陣羽織 (平時では普段着としても用いられたという)

(右奥) 袴 (武士の礼装。小袖の上に着用し、上の衣と下の袴で一式となる)

拝領し、建久元(1190)年に甲州(現在の山梨県)から滝の流れる滝沢へやってきたと書かれています。

盛岡藩の給人

滝沢家は、現在の滝沢地区を本拠地とする三戸給人(三戸代官所に所属)でした。この給人(所給人)という制度は盛岡藩独自のもので、所給人は盛岡城ではなく、地方に居住する侍のことです。彼らの多くは、自ら田を耕す半農半士的存在で、各地の代官所に出仕し、山奉行、牛馬役など代官の配下としてさまざまな実務にあたっていました。所給人は、もともと地域にいた士豪的な存在の者、あるいは滝沢家のような藩士の分家などがなっていました。江戸後期になると、藩への献金により地元の豪商(七戸町盛田家など)も所給人に取り立てられています。

盛岡藩では、侍が直接知行地を支配する「地方知行制」が幕末まで存在し、所給人や藩士たちは知行地からの年貢収入で生計を立て、新田開発によって知行地を増やしてきました。

五戸・七戸代官所

江戸時代、現・十和田市地域は奥入瀬川を境に、北が七戸代官所、南が五戸代官所の管轄でした。五戸通に所給人が多く、これらの村では藩直轄地よりも、藩士や給人の知行地の割合が高くなっていました。知行地は藩の政策により、いくつかの村に分散され、滝沢村の滝沢氏、切田村の切田氏、米田村の米田氏のように、それぞれの村を本貫地(出身の地)とする藩士たちがいました。



寄贈品：(右) 胡床 (腰を掛ける座具。折りたためるので野外でも用いられたといわれる) (左上) 陣笠 (戦闘時に刀や矢などから身を守る防具。平時に武士がかぶったといわれる) (左下) 柄杓 (馬に水を飲ませるための馬柄杓といわれる)

滝沢村は村高213石のうち知行地は約113石で約半分が藩の直轄地であり、元文3（1738）年での知行地は滝沢八左衛門（滝沢家本家の盛岡藩士）約100石、滝沢宇八郎（十和田滝沢家の先祖）約3石で全てが滝沢一族の支配地でした。

そのほかの知行地は、三戸どおり田子村と梅内村うめないに計11石弱あり、本拠地の滝沢村より三戸通の知行地が大きく、これが理由で滝沢村に居住しながら、三戸給人へ編入されたと考えられています。

新田開発に励む

盛岡藩は、八戸藩を分割した後の寛文9（1669）年に新田開発奨励令を出して、身分を問わず、藩北部においては100石、南部においては50石を限度に自由開墾と知行権を認め、その開発者には

所与力ところよりき、さらに所給人に登用される道を開きました。

滝沢家は、滝沢庄左衛門（十和田滝沢家の初代）が、寛文13（1673）年に梅内村、田子村で100石の新田開発を申請し開発しましたが、実際には両村で約15石が知行地として認められました。

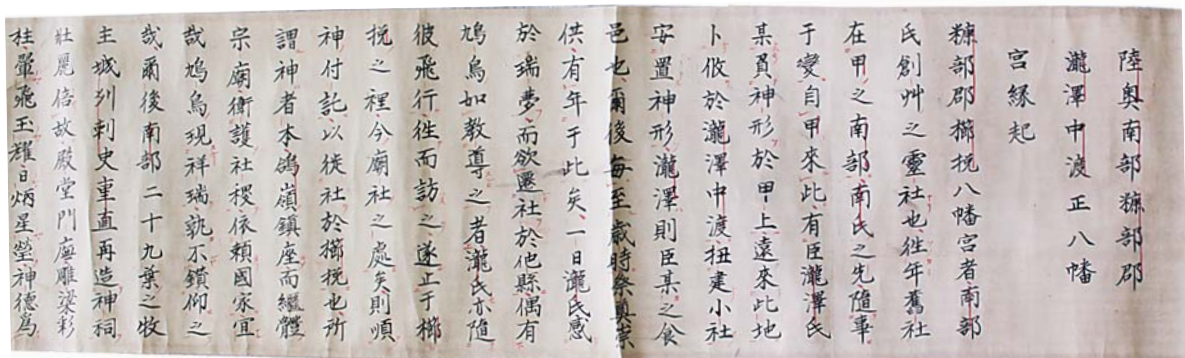
この時、庄左衛門も「所与力」の身分になり、元禄8（1695）年には所給人に昇格しています。

享保18（1733）年、滝沢家は、田子村と又重村またしげで約17石の新田開発を藩に申請しています。もともとの知行地と併せると約31石となりますが、開発が成功したか不明で記録では元文元（1736）年に新田高約1石余りが与えられ合計で約15石となり、幕末までこの石高で継続しています。

所給人は藩の財政窮乏きゆうぼうにより、知行地を取り上げられたこともあり、その失地しつちを回復するために再び新田開発に励むケースもあり、幕末期の三本木平開発も、知行地を失った給人たちへの救済策といった側面もありました。



「知行所滝沢村絵図」と「知行山絵図面」を觀賞する市民



滝沢家から寄贈された貴重な古文書



中渡八幡宮（市内滝沢字中渡）



櫛引八幡宮（八戸市）

中渡八幡宮創建と 櫛引八幡宮

滝沢地区にある中渡八幡宮について正徳5（1715）年8月15日に書かれた巻物があります。この巻物には、滝沢氏が甲州より神形を背負つてこの地に来住し、滝沢に小社を建立して神形を安置したのが八幡宮の始まりと書かれています。その後、滝沢氏が瑞夢（吉夢）を感じ、鳩の導きにより、櫛引へ社を移

すことになり「南部氏草創の霊社」の櫛引八幡宮が誕生しました。ところが、正徳4（1714）年に滝沢にある桜の木が倒れ、鏡像が枝に掛かっているのを発見したことから、これが櫛引八幡宮の神形であるとして、これを祭祀するために、当社を創建しました。これが中渡八幡宮の由来と書かれています。

勤め、祭祀をとり行っていた。櫛引八幡宮では、例年4月と8月に祭祀が行われており、滝沢家では祭祀の前には滝沢地区へ来て、みそぎをして身を清めてから祭祀に挑んでいたようです。

これらは、滝沢家と藩や櫛引八幡宮との間でやり取りをした願書や神事執行の様子を書き留めた「櫛引本宮八幡御神事御用年々諸控帳」など3冊に書かれており、年代は明和7（1770）年〜慶応4（1868）年の98年間にわたって記録した大変貴重な資料が寄贈されています。これらを解説することにより、江戸時代の神事執行の様子が明らかにできるものと思われま

（参考・特別展示資料より）

市郷土館では、滝沢家から寄贈された古文書について、解説を終えた成果品をまとめた『滝沢家文書翻刻集』を平成29年度に刊行します。また、翻刻成果を公開するため、特別展、講演会、フォーラムも開催する予定です。ご期待ください。詳しくはスポーツ・生涯学習課へお問い合わせください（☎22313）。

を策定しました

問農林畜産課 ☎ 6741
とわだ産品販売戦略課 ☎ 6743

「食と農の推進条例」の目的を達成するための 平成29年度の主な市の事業を紹介します。

1. にんにく日本一確立 支援事業



市内の認定農業者に対して、にんにく専用機の導入を支援します。

対象者 市内に住所を有する、にんにくの生産を行う認定農業者

対象 税抜価格が50万円以上のにんにく専用機
(残存耐用年数が2年以上のもの)

助成率 購入・導入額(消費税抜き)の10分の2以内
(補助金上限50万円)

申請期限 6月30日(金)

2. 農業用機械等導入 支援事業



農作業の省力化や効率化を図る生産意欲のある人を支援します。

対象者 市内に住所を有し、過去に同補助金を受けていない人で、平成28年中の農業収入が100万円以上の農業者

対象 税抜価格が20万円以上100万円以下の農業用機械・パイプハウス(残存耐用年数が2年以上のもの)

助成率 購入・導入額(消費税抜き)の10分の3以内
(補助金上限30万円)

申請期限 7月31日(月)

3. 新規就農者農業 機械等導入支援事業



市内の認定新規就農者に対して、就農計画の目標達成を支援します。

対象者 市内に住所を有する認定新規就農者

対象 税抜価格が20万円以上200万円以下の農業用機械・パイプハウス(残存耐用年数が2年以上のもの)

助成率 購入・導入額(消費税抜き)の10分の4以内
(補助金上限80万円)

申請期限 6月30日(金)

◆以上1~3の事業は申し込みが必要です。

申し込み方法 農林畜産課窓口へ備え付けの申請書に記入の上、必要書類を添えて提出してください。
必要書類など、詳しくはお問い合わせください。

4. 地域内連携による 6次産業化への支援



6次産業化を目指す生産者・事業者を対象に個別指導による支援を行うとともに、農産物などの加工拠点を整備します。

また、義務化されるHACCP(衛生管理システム)に対応するための事業者を対象にしたセミナー開催や、海外マーケティング調査による販路の開拓を目指します。

5. 十和田ブランド定着 事業



十和田産品のブランド化を進めるため、十和田湖ひめますブランド事業、首都圏でのマーケティング調査、有名シェフとの連携、日本野菜ソムリエ協会との連携事業を実施します。

「十和田市食と農の推進条例」

3月に開催された市議会定例会で「十和田市食と農の推進条例」が可決、制定されました。

農業および農村は、農産物を生産するだけでなく、四季折々の美しい景観の形成、生物の保護、農村に伝わる文化の継承などの多面的機能を発揮する役割を担い、市民生活に大きな恵みをもたらしてきました。

このように、本市にとってかけがえのない農業および農村を今後も守り育てていくためには、農業者の意欲の向上はもとより、市民一人ひとりが、食料、農業および農村（以下「食と農」という。）の市民生活に果たしている役割の重要性について、より一層理解を深め、それぞれの立場で努力を重ねることが重要になります。

この条例では、豊かで魅力ある農業と元気で活力のある農村を次世代へ引き継ぐとともに、食と農を通じて市民の安全で安心な生活の実現を目指します。



「十和田市食と農の推進条例」の概要

〈目的〉

本市の食と農についての基本理念を定め、農業者、農業団体、事業者、市民および市の役割を明らかにすることにより、本市の食と農が持続的に発展し、豊かで住みよい地域社会の実現に寄与することを目的としています。

〈基本理念〉

食料

将来にわたってその信頼が確保されるとともに、消費の拡大を目指します。

農業

環境と調和した持続的な発展を目指します。

農村

市民生活および地域活動の場であるとともに、自然と人が共生する場として保全されることを目指します。

〈役割〉

農業者

安全で安心な農産物を安定的に生産および出荷し、農業の振興および農村の活性化に主体的に取り組むよう努めます。

農業者団体

基本理念の実現に向けて自ら取り組むとともに、市の事業に協力するよう努めます。

事業者

生産された農産物などの積極的な活用と消費拡大につながるよう努めます。

市民

生産された農産物などの積極的な消費に努めます。

市

基本的な方針として次に掲げる事項を推進します。

- 安全で安心な農産物などの安定的な生産および供給に関する事
- 収益性の高い農業の確立に関する事
- 農産物などの販売および消費の拡大に関する事
- 食と農を通じた教育に関する事
- 農産物を活用した新たな取り組みの創出に関する事
- 農業の多様な担い手の育成および確保に関する事
- 農村の多面的機能の維持および発揮に関する事

新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」が始まります

☎ 高齢介護課 ☎ ⑤ 6720 ・ 地域包括支援センター ☎ ⑦ 3671

「介護予防・日常生活支援総合事業」は、65歳以上の全ての人を対象に、介護保険制度の地域支援事業として実施します。高齢者の皆さんが住み慣れた地域で生活できるよう、ニーズに合った多様な介護予防と生活支援のサービスを提供します。事業は大きく分けて2つあります。

① 介護予防・生活支援サービス事業

これまで介護予防サービスとして提供されていた介護予防訪問介護と介護予防通所介護は「訪問型サービス」「通所型サービス」に移行し、さらに次のサービスを行います。

対象者

- ① 要支援認定を受けた人
- ② 基本チェックリストにより介護予防・生活支援サービス事業対象者となった人（要支援相当）

事業内容

訪問型サービス

要支援1・2の人が利用する介護保険の訪問介護と同様のサービスです。ホームヘルパーが訪問し、生活援助（買い物、調理、洗濯、掃除など）、身体介護（食事や入浴の介助）を利用者と共に行います。

通所型サービス

要支援1・2の人が利用する介護保険の通所介護と同様のサービスで、通所介護施設（デイサービスセンター）で、食事や入浴のサービス、生活機能の維持向上のための体操や筋力トレーニングを日帰りで受けられます。

短期集中型サービス・要支援者自立支援事業

整骨院などで要支援者に対し、3～6カ月を期限として、柔道整復師などの専門職による身体機能向上のプログラムを実施します。

※身近な事業所で自立に向けた取り組みを行い、身体機能が改善した場合には、一般介護予防事業に切り替わります。



短期集中型サービス・要支援者自立パワーアップ事業

通所リハビリ事業所で要支援者に対し、3～6カ月を期限として、リハビリ専門職による機能訓練を集中して実施します。

※リハビリ専門職の指導のもと、自立に向けた取り組みを希望する人・効果が期待される人などを対象とします。

② 一般介護予防事業

元気な高齢者への自立支援・交流の推進を目的に、次の事業を行います。

対象者

65歳以上の全ての人



事業内容

湯っこで生き生き交流事業

温浴施設を活用し、住民同士の交流と生活機能向上のトレーニングを実施します。

地域いきいき教室

身近な町内会単位で交流や集いの場、介護予防体操などを実施します。

街なかいきいき交流事業

街なかで誰でも参加できる集いの場として、介護予防・交流・研修などを実施します。

自立体力全国検定

自身の体力レベルを知り、運動実践・運動習慣づくりをすすめます。



冬場の運動不足解消事業

冬場の運動不足を解消するために、ノルディックウォーク等を実施します。

期間 12月～3月



いきいき介護ボランティアポイント事業

ボランティア活動による社会参加を通じた生きがいづくり・ボランティア自身の介護予防を支援します。

対象者 60歳以上

雇用創出などに向けたさまざまな取り組みを進めています

申問商工労政課 ☎ 6774

◆十和田市創業支援等空き店舗等活用事業補助金

市内の空き店舗などを活用し事業を開始する人に改修工事費の一部を補助します。

対象物件 市内で1カ月以上営業が行われていない空き店舗など

対象事業 小売業、サービス業（宿泊・飲食業含む）、コミュニティービジネスなど（IT関連含む）、その他これらに類する事業。ただし、風俗営業法に定める営業など、市長が不適当と認める事業は除きます。

対象要件 空き店舗などを活用し、2年以上継続して実施することが見込まれることなど

補助金額 改修工事費の2分の1

①定住自立圏外から転入した人で店舗などが200㎡以上（補助金上限300万円）

②定住自立圏外から転入した人で店舗などが200㎡未満（補助金上限150万円）

③上記以外のもの（補助金上限50万円）

※定住自立圏とは、十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、小坂町で構成する圏域をいいます。

◆十和田市若年者等人材育成支援事業補助金

若年者などの市内企業への定着を図るため、従業員の資格などの取得にかかる費用の一部を助成します。

対象 市内に本社を有する建設・介護の分野の企業で、4月1日時点で18歳以上40歳未満の従業員に資格や免許取得のための研修などを受講させる企業

対象経費 企業が負担した受験料や受講料（試験により資格などを取得する場合は合格した場合のみ対象）

補助金額 対象経費の2分の1（補助金上限20万円）

◆U I J ターン移住就職奨励金

人口減少・雇用対策の一環として、U I J ターンで本市に転入し、市内事業所に就職した人（新卒者を除く）に就職奨励金を交付します。

要件など詳しくは市ホームページをご覧ください。

定員 10人（先着順） 奨励金額 1人当たり10万円

◆中小企業融資制度説明会

県内中小企業が活用できる融資制度について説明します。

とき 4月20日（木） 午後2時～3時30分

ところ 十和田商工会議所 ※事前申し込みは不要です

☎商工労政課 ☎ 6773・青森県商工政策課 ☎ 017-734-9368

※各種申請書様式は商工労政課に備え付けられています。また、市ホームページからもダウンロードできます。



創業をお考えの人へ

セミナーや相談窓口をご活用ください

創業セミナー

全5回のセミナーを受講した人は、株式会社設立時にかかる登録免許税の軽減、信用保証枠の拡大などの支援措置が受けられます。

とき 5月20・27日・6月3・10・17日
（いずれも土曜日）午後5時30分～8時
※6月17日は午後5時～8時

ところ 市民交流プラザ「トワール」

定員 10人（先着順）

講師 （公財）21 あおもり産業総合支援センター
インキュベーション・マネジャー
鎌田直人さん



ワンストップ窓口

創業相談者に対して必要な支援施策や支援機関を紹介します。
ところ 商工労政課

創業相談ルーム

創業・起業支援の専門家が、構想の段階から創業に至るまで伴走型でご相談に対応します。
とき 毎月第2・4木曜日
午前10時～午後4時
ところ 十和田商工会館5階

皆さんのまちづくり活動を支援！

元気な十和田市づくり

市民活動支援事業

募集

田園まちづくり支援課市民活動支援係 ☎6725

市では、市の元気につながる市民の自主的な取り組みを支援する「元気な十和田市づくり市民活動支援事業」の平成29年度候補事業を募集します。

本市の元気につながるアイデアや創意工夫にあふれた取り組みをお待ちしています。

平成28年度は、地域活性化や地域の魅力向上につながる事業などの各分野で、20団体（応募総数21団体）の活動を支援しました。

対象団体

- ▼ 構成員が5人以上であること
- ▼ 主に市内で活動し、構成員の半数以上が市民または市内への通勤・通学者であること
- ▼ 組織や運営に関する規則があること
- ▼ 対象事業
- ▼ 主に市内で行われる公益的事業
- ▼ 団体、市民が主体的に行う事業

募集コース

区分	内容	補助金額
① 地域づくりコース	▼ 人口減少、少子高齢化対策など、身近な地域課題を解決するための地域の支え合いや、魅力ある地域づくりのための事業	100万円上限 (30万円まで10分の103,30万円を超えた分10分の8)
② 協働整備コース	▼ 市所有の施設を対象として行われる、地域住民による地域のための整備事業	400万円上限 (10分の10)

◆ 説明会を開催

次の日程で29年度の事業説明会を開催します。本事業の活用を検討されている人や市民活動に興味のある人は、ぜひご参加ください。

① 町内会関係者 午後4時～
② 市民活動団体 午後6時～
ところ 市民交流プラザ
「タワーレ」

検討委員を募集します

申し込みがあった候補事業を評価・検討する委員を募集します。

募集人員 3人

※報酬はありません。

任期 2年間

応募資格 5月14日(日)、16日(火)に開催予定の会議に出席できる人で、満20歳以上の市民。

応募方法 応募用紙に記入の上、まちづくり支援課へお申し込みください。

申込期限 4月24日(月)

※支援事業の詳細と検討委員の応募用紙は、まちづくり支援課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

元気な十和田市づくり市民活動支援事業 平成28年度の 活動紹介

杉並木参道を地域住民で復活

十和田湖自然ガイドクラブでは、かつて休屋「十和田神社」への参道であった道が廃道化していたことから、本事業を活用して、その復活に向けて杉の並木道の整備に取り組みました。

やぶの刈払い、並木道の地ごしらえなどの作業を、地元住民を中心にボランティアで実施。樹皮パークの敷きならしなどは専門業者に依頼し、約270mの杉パーク舗装による杉並木参道が完成しました。また、NPO法人青森県樹木医会の協力のもと、スギ診断調査と樹勢回復作業も併せて実施しました。

吉崎明子会長は「これからも、市と連携し、地域住民の理解・参加のもと維持していきたい。この杉並木参道を、貴重な歴史文化遺産として、次世代につなげていきたい」と話していました。



作業風景



作業後



作業前

安全・安心パトロールで住みよい地域づくり

法奥小学区安全・安心協働活動協議会（町内会をはじめとする法奥小学区で活動する各機関・団体で構成）では、安全で安心して暮らせるまちづくりのため毎月1日に行っている「安全・安心パトロール」を、これまでの法奥小学区から沢田小学区まで広げ、学区を越えた地域づくりに取り組みました。

また、振り込み詐欺などによる高齢者への被害が広がる中、困ったときには連絡できるよう相談窓口の電話番号一覧を作成し、地域全戸に配布しました。



パトロール風景



作成した相談窓口の電話番号一覧

地域の宝「十和田湖ひめます」の魅力発見！

地域の宝である十和田湖ひめますはサケ科の陸封型^{りくふう}で、十和田湖のきれいな水で育ったため、臭みが少なく生でもおいしく食べることができます。身は美しいピンク色、程よく脂がのっていて、刺身はとろけるような味わいです。塩焼きはパリパリとした皮とふっくらした身が味わえ、フライや天ぷらにしてもおいしくいただけます。地元の関係団体で組織する「十和田湖ひめますブランド推進協議会」では地域とお客様に愛される魚「十和田湖ひめます」としてブランド化を推進中です。

十和田湖ひめます認証店のぼりとステッカー掲示

平成27年1月、「十和田湖ひめます」は地域団体商標登録を受け、ブランド化の新たなスタートを切りました。平成28年10月には「十和田湖ひめます」を盛り上げるため、食のイベント「十和田湖ひめます味紀行」を開催しました。また、良質な十和田湖ひめますを提供する「十和田湖ひめます認証店」を決定し、平成29年2月にはその認証を示すロゴマークを発表しました。今後、「十和田湖ひめます認証店」には、ロゴを活用したのぼりとステッカーが掲示されます。



▲ステッカー

◀のぼり

地域の特産品づくりを応援します

市では、市産の農林水産物を活用した新しい商品づくりを応援するため、「とわだの逸品開発事業」を実施します。必要に応じて補助金による支援も行いますので、商品開発はもとより、既存商品の見直しを考えている事業者は、奮ってご応募ください。随時受け付けしています。「とわだの逸品開発事業」の活用希望者は、右の「特産品開発セミナー」にも、ぜひご参加ください。

対象者 市内に住所または本拠地を有し、商品製造・販売を行う法人、団体、個人事業者

対象商品 市産の農林水産物を活用した加工食品など
支援内容

- ▶パッケージデザインアドバイザーによる助言・指導
- ▶商品開発に係る試作費、栄養分析費および販路開拓活動などへの補助（補助額は対象経費の1/2以内、上限50万円）
- ▶お披露目会の開催

申し込み方法 指定の応募書類に必要事項を記入の上、提出してください。応募書類は、とわだ産品販売戦略課窓口で配布のほか、市ホームページでもダウンロードできます。

※詳細は、市のホームページの募集要項をご覧ください。募集枠に限りがありますので、早めにお申し込みください。

特産品開発セミナー

魅力ある商品づくりやパッケージデザインに取り組む際のポイントについて学ぶことができます。当日は、「とわだの逸品開発事業」の内容説明も行います。

▶とき 4月24日(月) 午後1時30分～
(当日参加可)

▶ところ 市民図書館「多目的研修室」

▶内容 講演「売れるものづくりの秘訣と初動にやるべきこと」(講師：(株)バイヤーズ・ガイド代表取締役・永瀬正彦さん)

問とわだ産品販売戦略課 ☎⑤6746

農業体験者・農家民泊者を 受け入れてみませんか

「十和田農業体験連絡協議会」では、県内外やアジアからの修学旅行における農業体験・農家民泊の受け入れを行っています。農作業の手伝いや生活体験などで、田舎の文化や知恵を学び、人と人とのつながりの温かさ、食の大切さを感じる体験を提供できます。

受け入れ農家を募集していますので、農業体験者・農家民泊者受け入れに興味のある人は気軽にお問い合わせください。

問とわだ産品販売戦略課 ☎⑤6743

現地に足を運んで移住をじっくり考えてみませんか

移住お試し住宅の利用者を募集しています



皆さんの親戚や知人で、移住を検討している人はいませんか？
奥入瀬溪流玄関口の焼山地区「移住お試し住宅」を平成29年5月から10月末までオープンします。

「移住お試し住宅」は、これまでに県内、首都圏の移住や故郷へのUターンを考えている人など6組が利用しました。

利用者は利用期間中、市街地や十和田湖・奥入瀬溪流を散策したり、住居を探したりと自由に過ごしています。移住相談では、市職員が気候や求人状況の情報提供、公共施設の案内などを行います。

ところ 大字法量字焼山36番地126

利用期間 平成29年5月1日～10月31日（2泊3日～9泊10日）

利用料 無料（飲食や寝具は利用者が準備）

要件 次のいずれも満たす人

- ①上十三・十和田湖広域定住自立圏外に住所を有すること
 - ②20歳以上
 - ③利用期間中に移住相談会に参加すること
- ※申請者の親族に限り同時利用可

申し込み方法 電話で空き状況の確認後、仮予約をしてください。

利用者の声

☆十和田湖・奥入瀬溪流の美しい自然のほか、区画整理された街並みや図書館などを見学しました。実際に住むには車が必要だと思いました。（70代男性）

☆近隣の市街地は公共施設が集中して立地していて、便利だと感じました。移住支援も充実していますね。（30代男性）

みんなでお出かけよう

ぐるっとNAVI

～上十三・十和田湖広域定住自立圏情報～



上十三・十和田湖広域定住自立圏圏域のイベント情報をお届けします♪

三沢市

みさわ春まつり

バーベキュー点火式、ステージイベントや抽選会など開催。桜開花期間はライトアップも行います。

とき 桜開会時～5月7日(日)
(オープニングセレモニーは4月29日(土))

ところ 中央公園

☎三沢市観光協会 ☎⑤2311

寺山修司記念館

フェスティバル2017春

寺山修司の命日「修司忌」を記念した参加型フェスティバルです。

とき 5月3日(水)～5日(金)
ところ 寺山修司記念館

☎寺山修司記念館 ☎⑤3434

野辺地町

のへじ春まつり

会場の愛宕公園では、1,150本余りの桜が咲き乱れ、「観桜会」や「ホタテ駅伝」で賑わいます。

とき 4月29日(土)～5月5日(金)
ところ 愛宕公園ほか

☎野辺地観光協会 ☎0175④9555

七戸町

しちのへひなまつり

旧商家に代々伝わる雛飾りや、つるし飾りが商店街に並びます。各種製作体験もあります。

とき 4月21日(金)～23日(日)
ところ 七戸町中央商店街

☎七戸ひなまつりの会 ☎090-1399-3587

六戸町

ろくのへ春まつり

館野公園では1,000本余りの山桜が咲き乱れ、観光客を魅了します。魚のつかみ取り、クラシックカーミーティング、ウォークラリーなどを開催しています。

とき 4月29日(土)～5月7日(日)
ところ 館野公園

☎六戸町観光協会（六戸町産業課内） ☎⑤3111

東北町

東北町桜まつり

桜まつり期間中イベント盛りだくさんです。

とき 4月29日(土) 野だて
5月4日(木) 花切川へら鮎釣り全国大会
5月5日(金) 地引網体験&試食会

ところ 小川原湖公園周辺

☎東北町役場商工観光課 ☎⑤3111



まちなかのニュース

ほっと



市内のイベントを随時発信!

十和田市ブログ駒の里

検索

3/16 スポーツ文化ツーリズムアワード2016 市がスポーツ流鏑馬で文化庁長官賞

スポーツと文化・芸術を組み合わせた観光誘客などの取り組みをたたえる「スポーツ文化ツーリズムアワード2016」(スポーツ庁、文化庁、観光庁主催)において、本市が「スポーツ流鏑馬大会」で文化庁長官賞を受賞しました。これは、春の桜流鏑馬、秋の世界流鏑馬選手権の開催を通じて、今後の発展性や乗馬文化普及への貢献などが評価されたものです。市では引き続き、馬産地として栄えた地域の歴史を生かした観光振興に取り組みます。



表彰式では、宮田亮平文化庁長官から市職員に賞状が手渡されました(東京都港区)



奥入瀬渓流の雪解けのせせらぎ音や、陶器が窯から取り出された時に生じる貫入かんにゅうの音などが聞こえてきます

3/11~5/28 日本の陶芸文化は漫画と同じくらい深く広い 村上隆のスーパーフラット現代陶芸考

市現代美術館で、企画展「村上隆のスーパーフラット現代陶芸考」が開催されています。アーティストとしてだけでなく、コレクター、キュレーターとして活躍する村上さんが、近年特に興味を持っているのが日本の現代陶芸。この展示では、村上コレクションから、28人の作家が制作した約1800点の陶芸作品が展示されています。

村上さんは「身近な芸術体験として楽しんでほしい」と期待を寄せました。

3/9 春の訪れとともに新たな旅立ち 北里大学学位記授与式

市民文化センターで、北里大学学位記授与式が行われ、獣医学科、動物資源科学科、生物環境科学科の学部生347人と大学院獣医学系研究科生21人に学位記が手渡されました。式では、卒業生を代表し、動物資源科学科4年の湯本遙さんが「北里柴三郎先生の教えである『開拓』『報恩』『叡智と実践』『不撓不屈』の精神を胸に刻み、社会という荒波の中を果敢に進んでまいります」と答辞を述べました。



獣医学科132人、動物資源科学科129人、生物環境科学科86人の学位記を、代表して各科の総代が授与されました



短編小説の主人公の設定や方言など、とても身近に感じながらも、不思議な感覚の漂う「まちなか美術館」

3/3-26 まちなか美術館へようこそ 「東の熊、青い森の幽霊」

旧エースカメラ店舗で、まちなか美術館「東の熊、青い森の幽霊」(十和田奥入瀬プロジェクト)が開催されました。作者は大久保ありさん。本市に滞在して執筆した短編小説をもとに、写真、映像、オブジェなどを用いて特別な空間をつくりだしています。大久保ありさんは、「この場所において、この場所を感じつつ、別の場所を感じられる場所を表現しました。ぜひ想像をふくらませて、自由に見てほしい」と話していました。

保健衛生カレンダー

問保健センター ☎ 6790・6791・6792

予防接種

予約が必要になります。指定医療機関へ電話などでお問い合わせください。
次の予防接種の指定医療機関は、育成会内科小児科（☎ 5558）・十和田東病院（☎ 25252）・のづき内科小児科クリニック（☎ 1880）です。

種類	対象者・接種時期	回数	
ヒブ ※1	初回	生後2～60カ月に至るまで（生後2～7カ月が適切）	3回
	追加	初回接種（3回）を終了後、7カ月以上経過した生後60カ月に至るまで（初回接種（3回）後7～13カ月が適切）	1回
小児用肺炎球菌 ※1	初回	生後2～60カ月に至るまで（生後2～7カ月が適切）	3回
	追加	初回接種（3回）を終了後、60日以上経過した生後60カ月に至るまで	1回
B型肝炎	1～2回目	生後1歳に至るまで（生後2～9カ月が適切）	2回
	3回目	2回目接種を終了後、1回目接種から139日以上経過した生後1歳に至るまで（生後2～9カ月が適切）	1回
四種混合 ※2	1期初回	生後3～90カ月に至るまで（生後3～12カ月が適切）	3回
	1期追加	1期初回接種（3回）を終了し、6カ月以上経過した生後90カ月に至るまで（初回接種（3回）後12～18カ月が適切）	1回
BCG		生後1歳に至るまで（生後5～8カ月が適切）	1回
麻しん・風しん混合 ※3	1期	生後12～24カ月に至るまで	1回
	2期	5歳以上7歳未満で、小学校就学前1年間	1回
水痘	1回目	生後12～36カ月に至るまで	1回
	2回目	1回目接種を終了し、3カ月以上経過した生後36カ月に至るまで（1回目接種後6～12カ月が適切）	1回
日本脳炎 ※4	1期初回	生後6～90カ月に至るまで（3～4歳が適切）	2回
	1期追加	1期初回接種（2回）を終了し、おおむね1年経過した生後90カ月に至るまで（4～5歳が適切）	1回
	2期	9～13歳未満（9～10歳が適切）	1回
二種混合		11～13歳未満（11～12歳が適切）	1回
子宮頸がん予防ワクチン		小学6年生～高校1年生相当の女子（中学1年生が適切）	3回

- ※1 初回接種開始時の年齢によって接種回数が異なりますので、詳細はお問い合わせください。
- ※2 生ポリオワクチン、不活化ポリオワクチンまたは三種混合ワクチンのいずれかを既に1回以上接種している人は、医療機関または保健センターへお問い合わせください。
- ※3 過去に麻しん・風しんにかかったことがある場合でも、麻しん・風しん混合ワクチンを接種することができます。
- ※4 平成7年4月2日から平成19年4月1日生まれの人に対する日本脳炎ワクチンの予防接種が再開されています。過去の接種歴に応じて、20歳までに最大4回接種します。平成19年4月2日から平成21年10月1日生まれの人についても過去の接種歴に応じて13歳までに予防接種を受けられます。▶予防接種は年間を通して受けることができます。体調の良い日に受けてください。▶詳細については、母子健康手帳および子どもすこやか手帳をご覧ください。また、接種の際は必ず母子健康手帳と予診票をご持参ください。▶対象者欄の「至るまで」、「未満」は、誕生日の前日までを表しますのでご注意ください。▶やむを得ない事情がある場合、県内の指定医療機関で予防接種を受けることができます。この場合、必ず事前に保健センターへお問い合わせください。

集団健康診査など

受診する人は希望する実施日の2週間前までに保健センターに申し込みをしてください。

■特定健康診査、胃がん検診、結核・肺がん検診、大腸がん検診、肝炎ウイルス検診

実施日	実施場所
5月 22日(月)～26日(金)	保健センター
6月 12日(月)～18日(日)	
7月 11日(火)・12日(水) 13日(木) 14日(金) 19日(水)～21日(金) 26日(水)～28日(金)	沢田悠学館
	市民の家
	十和田湖小学校
	地域包括支援センター
	藤坂小学校
8月 1日(火) 2日(水)・3日(木) 4日(金) 16日(水) 17日(木) 18日(金)	切田中学校
	四和中学校
	深持小学校
	洞内小学校
	松陽小学校
10月 2日(月)～6日(金)、16日(月)～22日(日)	保健センター
11月 6日(月)～10日(金)、17日(金)・18日(土)～22日(水)	

■骨粗しょう症検診

実施日 7月21日(金)、10月6日(金)、10月21日(土)、11月18日(土)

受付時間 ①午前7時～9時（保健センターと洞内小学校）
②午前7時～8時30分（保健センターと洞内小学校以外）
いずれも午前6時30分に開場し、番号札を配布します。

■子宮頸がん検診、乳がん検診

実施日	実施場所
6月 8日(木) 9日(金)	地域包括支援センター
	保健センター
7月 5日(水)・6日(木)	
8月 8日(火)・9日(水)	
9月 1日(金)・3日(日)	
10月 10日(火) 11日(水)	地域包括支援センター
	保健センター
11月 26日(日)・29日(水)・30日(木)	保健センター

受付時間：①午後0時30分～1時30分（正午に開場し、番号札を配布します。）
②9月3日(日)と11月26日(日)のみ
午前9時～10時（午前8時30分に開場し、番号札を配布します。）

■こころの相談 実施場所：保健センター ☎ 6791

眠れない、集中できない、お酒がやめられない、家に閉じこもっているなどこころの悩みを抱えている人および家族の人が対象です。メンタルヘルス科医師、精神保健福祉士、保健師が対応します。実施日前々日までに予約が必要です。開始時間などの詳細はお問い合わせください。

実施日			
4月5日(水)	6月7日(水)	7月5日(水)	8月2日(水)
9月6日(水)	10月4日(水)	11月1日(水)	12月6日(水)
2月7日(水)	3月7日(水)		



母子保健

実施場所 保健センター ☎⑤ 6792

※ほっとマミーサロンのみ市民交流プラザ「タワーレ」

区分	4か月児健康診査	1歳6か月児健康診査	2歳児発達健康診査	3歳児健康診査	ほっとマミーサロン
対象	満4か月児	1歳6か月児	2歳6か月児	3歳6か月児	妊婦・生後6か月未満の赤ちゃんとその親
受付時間	12:30~13:00	12:30~13:00	12:30~13:00	12:00~12:45	13:30~15:30
4月	11日(火)	19日(水) 平成27年10月生まれ	20日(木) 平成26年10月生まれ	18日(火) 平成25年10月生まれ	10日(月)・24日(月)
5月	9日(火)	17日(水) 平成27年11月生まれ	18日(木) 平成26年11月生まれ	16日(火) 平成25年11月生まれ	8日(月)・★22日(月)
6月	6日(火)	21日(水) 平成27年12月生まれ	22日(木) 平成26年12月生まれ	20日(火) 平成25年12月生まれ	12日(月)・26日(月)
7月	11日(火)	26日(水) 平成28年1月生まれ	27日(木) 平成27年1月生まれ	25日(火) 平成26年1月生まれ	10日(月)・24日(月)
8月	22日(火)	23日(水) 平成28年2月生まれ	24日(木) 平成27年2月生まれ	29日(火) 平成26年2月生まれ	7日(月)・21日(月)
9月	12日(火)	27日(水) 平成28年3月生まれ	28日(木) 平成27年3月生まれ	26日(火) 平成26年3月生まれ	★4日(月)・25日(月)
10月	10日(火)	25日(水) 平成28年4月生まれ	26日(木) 平成27年4月生まれ	24日(火) 平成26年4月生まれ	16日(月)・30日(月)
11月	14日(火)	15日(水) 平成28年5月生まれ	16日(木) 平成27年5月生まれ	28日(火) 平成26年5月生まれ	6日(月)・20日(月)
12月	12日(火)	20日(水) 平成28年6月生まれ	21日(木) 平成27年6月生まれ	19日(火) 平成26年6月生まれ	4日(月)・18日(月)
平成30年	1月	17日(水) 平成28年7月生まれ	18日(木) 平成27年7月生まれ	23日(火) 平成26年7月生まれ	15日(月)・★29日(月)
	2月	14日(水) 平成28年8月生まれ	15日(木) 平成27年8月生まれ	20日(火) 平成26年8月生まれ	5日(月)・19日(月)
	3月	14日(水) 平成28年9月生まれ	15日(木) 平成27年9月生まれ	13日(火) 平成26年9月生まれ	5日(月)・19日(月)
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> ▶身体計測 ▶発育・発達の観察 ▶保健師講話 ▶離乳食講話 ▶小児科診察 ▶個別相談 	<ul style="list-style-type: none"> ▶身体計測 ▶発育・発達の観察 ▶保健師講話 ▶歯科講話 ▶親子遊び ▶口腔歯科診察 ▶小児科診察 ▶個別相談 	<ul style="list-style-type: none"> ▶身体計測 ▶発育・発達の観察 ▶保健師講話 ▶歯科講話 ▶親子遊び ▶口腔歯科診察 ▶個別相談 	<ul style="list-style-type: none"> ▶身体計測 ▶発育・発達の観察 ▶絵本の読み聞かせ ▶保健師講話 ▶尿検査 ▶耳鼻科診察 ▶口腔歯科診察 ▶小児科診察 ▶個別相談 	<ul style="list-style-type: none"> ▶授乳グッズなどの展示 ▶助産師による相談 ▶★パパの日(夫婦で参加しましょう。この日は、お風呂の入れ方を体験したり、妊婦さんの疑似体験ができます。)
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ▶母子健康手帳 ▶問診票 ▶バスタオル ▶赤ちゃんに必要なもの(ミルク、おむつなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ▶母子健康手帳 ▶問診票 ▶歯ブラシ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶母子健康手帳 ▶問診票 ▶歯ブラシ 	<ul style="list-style-type: none"> ▶母子健康手帳 ▶問診票 ▶歯ブラシ ▶視力検査・ささやきテストの結果▶採尿容器 	<ul style="list-style-type: none"> ▶母子健康手帳 ※実施日の1週間前までに予約をしてください。

▶乳幼児健診では、事前に番号札を配布していません。お子さんと一緒に受け付けをしてください。

▶保健センター敷地内の駐車場は台数に限りがあります。満車の際は、周辺の駐車場をご利用ください。

▶発熱時や感染症治療中は、翌月以降に受診してください。

4月の健康カレンダー

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や授乳方、栄養面など悩みがある0歳~就学前の子と保護者	12日(水)9:30~ ※要予約	保健センター ☎⑤6792
子どものこころの相談 小・中・高校生、保護者	27日(木)14:00~ ※20日(木)までに要予約	
栄養相談(定員午前午後各2人) 市内在住の人	13日(水)9:30~・13:15~ ※11日(火)までに要予約	



献血

☎健康増進課健康管理係 ☎⑤6790

実施予定日	時間	ところ
2日(日)	9:30~11:45	ホームック(株)十和田店
	13:00~16:00	
18日(火)	9:30~11:30	紺野建設(株)
	13:00~17:00	
29日(土)	10:00~11:45	イオンスーパーセンター十和田店
	13:00~16:00	

助産師による妊婦の家庭訪問などの子育て支援が始まります

☎健康増進課母子保健係 ☎⑤6792

市では、安心して出産、子育てができるよう助産師が事前に連絡の上、妊婦の家庭訪問や電話相談などの支援を4月から開始します。

乳房の手入れやマッサージ、妊娠中の日常生活の過ごし方、出産に向けての心構え、妊娠中からの夫の協力など、なんでも聞いて不安を取り除き、安心して出産を迎えましょう。

安心して
出産に
備えられるわ！





暮らし

市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

☎…問い合わせ先

☎…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

中央病院からのお知らせ

4月1日から診療科名が次のよう
に変わります。

▼総合診療科（総合内科）

↓総合内科

▼総合診療科（緩和医療）

↓緩和医療科

▼内科（糖尿病）

↓糖尿病内科

☎ 医事課 ☎ 23 5121 内線 2020

ツキノワグマにご注意ください！

☎ 農林畜産課 ☎ 51 6745

ツキノワグマは、3月下旬から4月にかけて冬眠から目覚め、食べ物を求めて活発に行動し始めます。特に、母グマは子グマを守るためにとっても神経質になっていて、遭遇すると危険です。入山時や山林近くの田畑で農作業を行う際は、十分に注意をしてください。

また、平成28年度の本市のツキノワグマの目撃情報は、1月末時点で60件と、平成27年度の19件を大幅に上回り、出没場所も市内全域に及んでいます。ツキノワグマの活動が例年以上に活発になっているため、出没情報に注意しましょう。

県境を接する秋田県鹿角市では、昨年5月下旬から6月にかけて、ツキノワグマに襲われる死傷事故が発生しました。

鹿角市は、事故現場付近の山林は、まだ安心して入山できる状態ではないとしています。現在も危険地帯ですので、絶対に入らないでください。

山火事にご注意ください

火の用心 森から聞こえる
ありがとう

4月10日から6月10日までは「山火事防止運動強調期間」です。

春は、野山が乾燥して山火事が発生しやすい季節です。特に4月から5月にかけて、たき火やタバコの不始末などを原因に、山火事が多く発生しています。山火事は一瞬にして大切な森林を失うだけでなく、その回復には長い年月を必要とします。

私たち一人一人が注意して山火事を防ぎ、大切な森林資源を未来へ引き継ぎましょう。

☎ 農林畜産課 ☎ 51 6745

下水道の使用区域が広がりました

平成28年度末で工事が完了し、下水道が使用できる区域が広がりました。詳しい資料は、下水道課窓口で閲覧できるほか、市ホームページに掲載しています。

☎ 下水道課 ☎ 23 4015

☎ 下水道課 ☎ 23 4015

※接続工事は、市の指定を受けた排水設備工事業者しか行えませんが、ご注意ください。指定工事業者は市ホームページで確認できます。

市内全域の家屋特定・土地目認定などの課税に関する調査を行います

市では固定資産税の適正、公平な課税のため、市内全域の家屋の特定と土地目目の認定調査を行います。新たに課税する家屋は、所有者、床面積、建築年などを調査します。

☎ 調査方法 調査員が身分証明書と腕章などを付けて、必要に応じて敷地内に立ち入り、家屋の外観、外周測定や土地の利用状況を調査します。調査で分からない事がある場合、土地所有者へ確認の文書を配布する場合があります。

※なりすましなど不審なことがありましたらご連絡ください。

☎ 税務課家屋係 ☎ 51 6769

☎ 土地係 ☎ 51 6768

☎ 都市整備建築課 ☎ 51 6735

☎ 都市整備建築課 ☎ 51 6735

屋外広告物は許可が必要です

市では「青森県屋外広告物条例」に基づき、広告物の表示場所や規模などについて、景観や公衆の安全確保の観点から規制をしています。

☎ 屋外広告物を表示・設置するためには、原則として市長の許可が必要です。広告物を表示・設置できない物件や地域などがありますので、事前に確認の上、必要な手続きをお願いします。

☎ 都市整備建築課 ☎ 51 6735

☎ 都市整備建築課 ☎ 51 6735

平成 29 年度 春期側溝清掃 土砂・汚泥回収日程

☎まちづくり支援課 ☎⑤ 6726

対象地区	回収日程
東二十一～二十四番町、ひがしの一～二丁目、一本木沢一～二丁目、一本木沢、下平、藤高、里ノ沢、しらかば団地、牛泊	4月10日(月)～13日(木)
稲生町、東一～三番町、東十一～十三番町	4月17日(月)～20日(木)
西一～三番町、西十一～十三番町、西二十一～二十三番町	4月24日(月)～27日(木)
西金崎、本金崎、上平、南平、長根尻、八郷、ニュー若葉	5月8日(月)～11日(木)
元町西一～六丁目、元町東一～五丁目、北平、北斗、井戸頭、千歳森、後野、七郷	5月15日(月)～18日(木)
穂並町、東四～六番町、東十四～十六番町、西四～六番町、西十四～十六番町、並木西、西小稲、日の出町、朝日ヶ丘、一本木、白上中通り、小林	5月22日(月)～25日(木)

- ▶側溝にたまった落ち葉と土砂は選り分けてください。
- ▶泥上げは必ず回収初日の前日までに終わらせてください。
- ▶土砂・汚泥は、道路脇の見えやすい場所に置いてください。
- ▶国道・県道の清掃を実施する町内会は、国・県に回収を依頼しますので、事前にまちづくり支援課までご連絡ください。

児童扶養手当などの月額が変更になりました

() 内は3月までの月額です。

☎こども子育て支援課 ☎⑤ 6716

児童扶養手当	全部支給のかた	一部支給のかた
1人目	42,290円 (42,330円)	42,280～9,980円 (42,320～9,990円)
2人目	9,990円 (10,000円)	9,980～5,000円 (9,990～5,000円)
3人目以降	5,990円 (6,000円)	5,980～3,000円 (5,990～3,000円)

特別児童扶養手当	1級	51,450円 (51,500円)
	2級	34,270円 (34,300円)

☎生活福祉課 ☎⑤ 6718

特別障害者手当	26,810円 (26,830円)
障害児福祉手当	14,580円 (14,600円)
経過的福祉手当	14,580円 (14,600円)

国民年金の保険料が変更になりました

☎市民課 ☎⑤ 6753

平成 29 年度国民年金保険料は月額 16,490 円です。
4月上旬に日本年金機構から納付書が郵送されます。
割引になる前納の納付書も同封されますので、ご利用ください。



- 住宅ストック循環支援事業をご活用ください**
- 市安全安心住宅リフォーム促進支援事業が平成28年度で終了しました。
- 良質な既存住宅の購入、住宅のエコリフォーム、エコ住宅への建て替えに対して、国がその費用の一部を支援する事業がありますので、どうぞご利用ください。
- 補助限度額** 1戸当たり
- ※(一)は耐震改修を行う場合の金額
 - ▼良質な既存住宅の購入 50万円 (65万円)
 - ▼住宅のエコリフォーム 30万円 (45万円)
 - ▼エコ住宅の建て替え 50万円
- 申請期限** 6月30日(金)
- ※要件、補助額など、同事業事務局ホームページをご覧ください。
- ☎住宅ストック循環支援事業事務局
0570・069・888

松くい虫被害・ナラ枯れ被害を予防しましょう

松くい虫被害は、昆虫によって運ばれる小さな線虫が、マツの木に侵入することによってマツが枯れてしまう伝染病のことです。県内では、平成27年7月以降、深浦町で被害が発生しています。また、ナラ枯れ被害は、昆虫が運ぶナラ菌により、ミズナラやカシワなどのナラ類が枯れる伝染病です。平成28年10月以降に深浦町で被害が確認されています。

もし、これらの被害が本市で発生すれば、農林水産業、自然景観や観光資源などに大きな影響を与えますので、次の協力をお願いします。

- ▼6～9月には、マツとナラ類を伐採しないようにしましょう。
- ▼マツやナラの丸太や苗木は、県内産を利用しましょう。
- ▼被害を防ぐためには、葉が黄色に変色していたり、枯れているマツやナラ類を早い段階で取り除くことが大切です。庭木、街路樹、山林などで枯れていた、枯れかかっているマツやナラ類を見つけたら、農林畜産課または上北地域県民局林業振興課までお知らせください。

☎農林畜産課 ☎⑤ 6745
☎上北地域県民局林業振興課 ☎④ 3379

石綿関連の呼吸器系疾病にかかった人へ補償・救済があります

石綿を吸ったことが原因の呼吸器系疾病と認定された人には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。石綿が原因で肺がん、中皮腫などの呼吸器系疾病にかかった人や亡くなられた人がいたら、ご相談ください。

青森労働局労災補償課

☎ 017-734-4115

十和田労働基準監督署

☎ 2780



「春のクリーン大作戦」参加者募集

とき・ところ 4月22日(土)

▼清掃活動 午前8時～9時30分頃

集合場所 桜の広場(市役所前)

官庁街中心に3コース

※清掃用具は主催者で準備します。

申込期限 4月9日(日)

申し込み方法 電話またはFAXで

申し込みしてください。

申問「小さな親切」運動十和田支部

柴田☎090-7932-5922

似鳥☎090-7074-2689

FAX☎240570

市営住宅入居者募集

市営住宅の入居申し込みは随時受け付けています。

対象 次の条件の全てに該当する人

▼現在、住宅に困っている人▼税金を滞納していない人▼収入が

政令で定められた金額以下の人

家賃 団地ごとに異なりますのでお

問い合わせください

敷金など 敷金は家賃の3カ月分、

保証人は2人必要です。

必要書類 ①入居申込書②給与支払

証明書③世帯全員分の住民票④平

成28年度分の所得課税証明書⑤平

成27年度分の納税証明書

※家族構成により、その他の書類が

必要な場合があります。

※①②は都市整備建築課で配布しま

す。③は入居予定者の個人番号の

提示に代えることができます(個人

番号の提示には、マイナンバー

カードが必要です)。

申問都市整備建築課☎6738

県営上平団地入居者募集

対象 次の全てに該当する人

▼現に同居し、または同居しよう

とする親族のある人▼収入が政令

で定められた金額以下の人▼現在、

住宅に困っている人▼暴力団員で

ない人▼県税・県営住宅の家賃を

滞納していない人

種別・募集戸数

▼1DK1戸 ▼3LDK1戸

入居予定日 6月1日(木)

募集期間 4月3日(月)～14日(金)

選考方法 審査の上、応募者多数時

公開抽選

申問上北地域県民局建築指導課

☎ 8111内線338

市民ふれあい農園参加者募集

開園時期 4月下旬～11月中旬

場所 ▼東地区(東十二番町25番

13) ▼西地区(三本木字西金崎

472番1,473番1)

※それぞれ40区画(1区画約15坪)

対象 市内に住所を有し、農業を営

んでいない世帯(1世帯1区画)

申し込み方法 農林畜産課窓口に備

え付けの申請書か、はがきに住所・

氏名・年齢・職業・電話番号・希

望地区を記入して、持参または郵

送してください(同一住所・同一

世帯での複数の応募はできません)。

申込期限 4月10日(月)必着

郵送先 〒034-8615 農林

畜産課市民農園担当宛て

決定方法 抽選会出席者による抽選

で利用者と利用区画を決定

抽選日 4月14日(金)

抽選会場 市役所新館5階会議室

抽選開始時間 ▼東地区 午後6時

15分 ▼西地区 午後7時

※それぞれ15分前に受け付けします。

申問農林畜産課☎6741

平成29年度自衛官募集

申問自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所☎31346

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	試験場所(予定)
一般幹部候補生(一般・飛行)	平成29年4月1日現在 22歳以上26歳(修士課程修了者は28歳)未満の人	3月1日(水) 5月5日(金)	5月13日(土):筆記試験 5月14日(日):筆記式操縦適性検査 (飛行要員のみ)	別途連絡します
海上自衛隊技術海上幹部	平成29年4月1日現在 38歳未満の人 (卒業学部など、詳細はお問い合わせ下さい)	4月21日(金) 5月26日(金)	6月26日(月)	横須賀基地
航空自衛隊技術航空幹部	平成29年4月1日現在 45歳未満の人 (卒業学部など、詳細はお問い合わせ下さい)			目黒基地
海上自衛隊技術海曹	平成29年4月1日現在 20歳以上で各種国家免許資格など保有の人 (国家免許資格など、詳細はお問い合わせ下さい)		6月23日(金)	八戸航空基地
航空自衛隊技術空曹	平成29年4月1日現在 21歳以上で第2種電気主任技術者		府中基地	

「官庁街通り花壇維持管理パートナーシップ事業」協働団体募集

市では、市民と行政との協働により、官庁街通り花壇の宿根草の維持管理を行うため、「十和田市官庁街通り花壇維持管理パートナーシップ事業」を実施します。

市と協働して維持管理を行う市民活動団体などの活動に対して交付金を交付します。

対象 次のいずれにも該当する市民活動団体など

①宿根草について専門的な技術や知識を有し、植栽、育成、維持管理の実績があること

②構成員が5人以上であること

③組織や運営に関する規則、会則などがあること

④主たる活動地域が市内であること
活動内容 宿根草の補植、移植、株分け、生育状況の確認、手入れ、除草、切り戻し、花がら摘み、施肥など

募集期間 4月5日(水)～18日(火)

※各種様式は、都市整備建築課で配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできます。

申問 都市整備建築課 ☎⑤6737

介護保険地域密着型サービス事業者を公募します

市では「第6期十和田市介護保険事業計画」に基づき、地域密着型サ-

ビス施設を整備する事業者を公募します。応募条件など詳しくはホームページをご覧ください。

選定するサービス種類と整備数
認知症高齢者グループホーム(定員9人)・1施設

申し込み方法 公募申込書と添付書類を、市ホームページからダウンロードし作成の上、提出してください。

申込期限 5月22日(月)

申問 高齢介護課 ☎⑤6721

「生涯学習出前講座」の市民講師募集

市民などの団体が主催する集会などに出向き、講義や指導を行う講師を募集します。

主な講義・指導分野 芸術、文化、

家庭、生活、スポーツ、健康、教

養、その他生涯学習に関すること

対象 次の要件を満たす人

▼市内に在住または在勤する18歳以上の個人。または、市内で活動する主に市民で構成された団体

▼専門分野または特別な領域で優れた知識、経験、技術などを有していること

申し込み方法 申請書を持参、郵送

またはFAXで提出してください。

申請書としおりは市ホームページからダウンロードできます。

申問 スポーツ・生涯学習課

☎②2318 FAX②3123



南公民館講座

■女性のための教養教室

本市に在住している女性の交流の場です。本市を知り友達の輪を広げてみませんか。

とき 4月17日(月)～12月12日(火)

(全7回) 午前10時～正午

ところ 南公民館ほか

内容 生け花、運動、陶芸、施設見学
定員 15人(応募多数時抽選)

申込期限 4月9日(日)

申問 南公民館 ☎②4416

点訳奉仕員養成講習会受講者募集

点訳図書の製作技術を学びます。

とき 6月8日(木)～10月11日(水)

午後1時～4時(全17回)

ところ 市民文化センター

対象 パソコンの基本操作ができ、持参できる人

定員 5人程度

申込期限 5月9日(火)

申問 県視覚障害者情報センター

☎017・782・7799



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎⑤6702

仲間とともに新たな活動に挑戦！ ～各公民館などで生涯学習事業を開催～

■いずれも 対象 おおむね 60 歳以上の人 ※必要に応じて実費負担があります。

寿大学 申問スポーツ・生涯学習課 ☎ 2318	
と き	4月18日(火)～平成30年2月20日(火) ※月1～2回 午前10時～午後3時
開講式	4月18日(火) 午前10時～正午
ところ	市民文化センター
内 容	午前…講話、歌唱、スポーツ、野外学習など 午後…クラブ活動(社交ダンス、生け花、郷土史など)

みなみ大学 申問南公民館 ☎ 4416	
と き	4月14日(金)～平成30年3月2日(金) ※隔週金曜日 午前9時30分～午後3時
開講式	4月14日(金) 午前9時30分～正午
内 容	午前…歌唱練習、健康体操、学習活動(講話、趣味講座など) 午後…クラブ活動(社交ダンス、書道クラブ)
費 用	年会費6千円(運営費)

遊友ひがし 申問東公民館 ☎ 9000	
と き	4月14日(金)～平成30年3月2日(金) ※隔週金曜日 午前10時～午後3時
開講式	4月14日(金) 午前10時～正午
内 容	午前…クラブ活動(ハイキング、社交ダンス、グラウンドゴルフなど) 午後…講話、体験学習、野外学習など
費 用	年会費5千円(運営費)

ろまん大学 申問十和田湖公民館 ☎ 2102	
と き	4月20日(木)～平成30年2月15日(木) ※おおむね第3木曜日 午前10時～午後3時
開講式	4月20日(木) 午前10時～正午
内 容	午前…講話、健康講座、野外学習など 午後…クラブ活動(踊り、カラオケ、手芸、軽スポーツなど)
費 用	年会費2,500円(運営費)

文化講演会
市指定文化財「六十六部日本
廻国巡礼納経札」を研究されて
いる日野さんが、納経札について講
演します。
と き 4月22日(土)午後1時～3時
ところ 南公民館
演題 「十和田市の六十六部日本廻
国巡礼納経札について」
講師 県文化財保護協会
会員 日野喜八郎さん
※事前申し込みは不要です。
問 市文化財保護協会事務局(工藤)
☎ 238426

**イメージ and チャレンジ！職業体験
学習**
将来をイメージし、夢に向かって
挑戦する気持ちを持ち、健全な感性
や職業観を養うきっかけを作るため
さまざまな職業体験をします。
と き 5月14日(日)
午前9時～午後2時30分
ところ 東公民館
対象 小学4年～6年生
定員 50人
申込期間 4月10日(月)～24日(月)
申問 十和田青年会議所 ☎ 231958



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

市民図書館で布絵本を展示します

こどもの読書週間にちなみ、布絵本の展示を行います。

とき 4月23日(日)～5月12日(金)

岡市民図書館 ☎ 7808

シルバー人材センター

新年度会員募集説明会

とき 4月5日(水)、19日(水)

午後1時30分～4時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

対象 原則60歳以上の人

申込期限 各開催日前日まで

申岡市シルバー人材センター

☎ 0222

道の駅「奥入瀬」奥入瀬ろまんパークのぼりフェア

とき・ところ

4月29日(土)～5月7日(日)

来場者(先着)にプレゼント

▼5月3日(水)、4日(木)

午前11時30分～味楽工房

のむヨーグルト(先着100人)

▼5月5日(金)こどもの日

午前11時～四季彩館前テント

子どもを対象に、おもちゃ・おからドーナツ(先着100人)

岡奥入瀬ろまんパーク ☎ 3201

駒っこランド

春の駒っこランドまつり

ステージイベントやふれあいミニ移動動物園、体験教室、蹄鉄輪投げなど内容盛りだくさん。人気の乗馬や馬車運行もあります。

とき 5月3日(水)～5月5日(金)

午前10時～午後3時

称徳館ミニ企画展 「南部のちいさな世界」思い出の風景展

八戸在住のミニチュア作家「ミニチュア工房ちびつつ@」の作品(八戸陸奥湊駅前朝市、十和田バラ焼き、ペガサスなど)を展示します。

とき 4月22日(土)～5月21日(日)

午前9時～午後4時30分(最終入館午後4時)※月曜定休日。

観覧料 一般300円・高校大学生100円・中学生以下無料

■4月29日(土)は称徳館観覧無料

4月29日(土)は馬事公苑オープン記念日のため、称徳館の観覧が無料となります。語りべの民話や紙芝居、わらべ歌などの上演を行います。

◆いずれも

岡馬事公苑称徳館 ☎ 2100

第13回十和田市環境緑化まつり

とき 4月22日(土)～4月30日(日)

※桜の開花状況により開催期間が変更になる場合があります。

ところ 中央公園緑地

岡都市整備建築課 ☎ 6737

現代美術館

「村上隆のスーパーフラット現代陶芸考」関連イベント

■学芸員によるギャラリートーク

とき 4月8日(土)、9日(日)

午後1時30分～3時

ところ 企画展示室～商店街

※参加料は無料ですが、企画展のチケットが必要です。

ワークショップ

「大谷工作室とみんなの工作室」

本展出品作家の大谷工作室さんと一緒に木の枝や紙粘土で造形を楽しんでみませんか。汚れてもよい服装でお越しください。

とき 4月15日(土)、16日(日)

午後1時30分～3時30分

ところ 市民活動スペース

定員 20人(先着順)

料金 300円

■4月9日(日)は常設展示市民無料デー

マイナンバーカード、免許証や保険証など住所が確認できるものを受け付けに提示してください。

申岡現代美術館 ☎ 1127

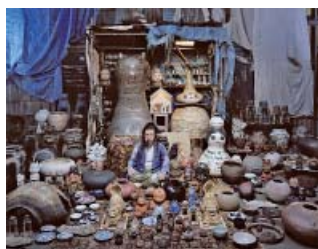


Photo by Mikiya Takimoto

【有料広告欄】

「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

サークル・講座をお知らせします



分野・内容	団体名・講座名	施設・開始時間	問い合わせ先
マンドリン	十和田マンドリンクラブ	文 毎週(休)18時30分	藤原寿子☎2285
和太鼓・篠笛	十和田水神雷太鼓	文 不定期	古谷浩明☎2034
		湖 毎週(火)19時	
吹奏楽	クレール ウィンドオーケストラ	文 不定期18時	山下一成090-7329-4964
	パッピージャズオーケストラ	東 毎週(月)19時	吉田泰090-7566-9447
オーケストラ	ジュニアオーケストラ十和田	文 毎週(土)13時30分	豊川光子090-4042-9920
	十和田フィルハーモニー管弦楽団	文 不定期(出)18時・(日)13時	宮内尚☎6470
合唱	ポピュラーコーラス十和田	文 第1・3(火)19時	久保恵久子☎5875
	コーラス四季	文 毎週(水)9時45分	目時明子☎5629
		南 不定期	
	コールアゼリア	文 毎週(金)10時	成田靖子☎4958
カラオケ	とわだ混声合唱団	南 毎週(水)19時	奥山紘☎6240
	十和田湖コーラス愛好会	湖 毎週(月)19時	菩提寺正巳080-3322-5784
	シルバーカラオケ愛好会	南 毎週(土)19時	立崎孝生☎9666
ボイトレーニング	ボイトレーニング研究会	東 毎週(火)19時	古賀隆也090-1494-6828
空手	空無道空手とわだ愛好会	東 毎週(木)18時	木村武士090-4476-9322
	空手道教室	東 月4回(金)18時30分	橋場謙也090-8257-4217
ロシア武術	システマ十和田	南 毎週(土)	古館大090-1066-3165
太極拳	太極拳中央くらぶ	文 毎週(月)10時	武井さつ子☎6095
	ゆったり太極拳教室	東 月4回(月)10時	野月雅子090-9539-0645
	南太極拳クラブ	南 毎週(月)10時	相馬敏光☎0872
	十和田太極拳愛好会	南 毎週(木)18時30分	大西良雄☎8248
	悠々太極拳クラブ	ト 月4回(金)10時	加賀れつ子☎6909
ヨガ	アロマヨガ	文 (火)10時30分 (土)7時30分・19時30分	安齋香090-7192-4550
	ヨガ愛好会	文 毎週(水)10時	東明子☎0655
	夜のリラックスヨガ	東 月4回(火)18時30分・(木)13時30分	古間木栄美子090-7211-7829
	マギーヨガ	ト 毎週(金)18時30分	新山奈穂090-3537-4602
	リフレッシュヨガ	南 毎週(金)9時	若木加奈子090-9535-4568
親子ヨガ(乳児・小・中・各クラス)	南 隔週(土)	松倉史子080-5035-9460	
ピラティス	ピラティス タイム	東 月2回(月)10時	寺下良次☎6169
スポーツ吹矢	スポーツ吹矢駒ことわだ支部	文 月3回不定期	井端セツ☎5851
体操	健康体操ダンスクラブ	文 第1・3(土)10時	佐藤佐智子090-7668-5437
	3世代が楽しめる3B体操教室	東 月4回(金)10時	有馬美千子☎6574
	3B体操クラブ	南 毎週(水)10時	
エアロビクス	ストレッチポール&エアロビクスdeからだ整え隊	東 3~11月の毎週(月)10時・19時 ト 12~2月の毎週(月)10時・19時	千葉裕香子090-8254-2416
	健康体操	東 月4回(木) 初級9時30分・中級10時20分	加藤智子☎1509
	エアロビクス愛好会	南 毎週(火)19時	繫斗至子☎3228
	リズムフィットネスクラブ	南 毎週(水)10時	鳥山幸子☎3311
演劇	十和田こども劇団育成会	南 毎週(金)19時	大久保すえ080-1834-5134
モダンバレエ	終ダンス&バレエ	東 不定期	上野智子090-4888-8835

分野・内容	団体名・講座名	施設・開始時間	問い合わせ先	
ダンス	レクリエーションダンスサークル[虹]	文 毎週(休)10時	工藤きよ090-7069-9022	
	カントリーラインダンス愛好会	文 不定期(土)13時	上村鮎子☎2945	
	レクリエーションダンス「みなみ」	南 月3回(火)10時	小山田万亀子☎2321	
	十和田フォークダンスクラブ	南 月1~2回	工藤祐享☎5012	
	十和田ダンスフレンド	ト 毎週(月)18時	向山精吉☎9349	
	ダンスクラブスマイル	ト 毎週(火)19時	佐々木勇一090-7328-2057	
	レクリエーションダンス観音「ピガメイト」	湖 毎週(月)19時	工藤きよ☎2776	
	寿大学社交ダンス愛好会	文 毎週(月)13時	蛭名道子☎0314	
	Dance club BESTER	東 毎週(火)19時	佐々木哲☎0179	
	十和田ダンススポーツクラブ	東 毎週(土)19時	小沢秀司☎2074	
社交ダンス	ダンスクラブ a (アルファ)	東 毎週(金)13時30分	米内山かおる090-9425-9850	
	楽しい社交ダンス	東 月4回(土)10時	佐々木文男☎0662	
	社交ダンス愛好クラブ	南 毎週(月)19時	馬場悦子☎6228	
	リフレッシュダンス愛好会	南 毎週(金)19時	畑山励司☎2456	
	南社交ダンス愛好会	南 毎週(土)18時30分	竹ヶ原良栄☎9307	
	プリウス	ト 毎週(月)10時	小山きみひろ 090-6785-8314	
	ファイオカマレイ オハイアライ フラ スタジオ	文 月3回(火)13時 南 第3(火)13時	蛭名満喜子090-5832-8048 下川原敏子080-1820-6017	
	カトレア会愛好会	文 毎週(水)9時30分	蛭名道子☎0314	
	フラダンス	ボラリス フラ	文 毎週(水)13時 湖 毎週(木)13時	下山恭美子☎1715
		フラダンスで心も体も健康に	東 月3回(火)10時30分	柳沢ちせ子☎32891
ピリアロハ オ フラ		南 毎週(火)4時・19時15分	十枝内美和☎3726	
よさこい	馬花道	ト 月1・2回不定期	對馬秀 090-2602-6046	
整体	健康整体教室	東 第2・4(金)10時	佐々木佳史☎1840	
ボランティア活動	精神保健福祉ボランティア「駒の会」	文 第1(土)10時	佐藤鈴子☎2140	
ガールスカウト	ガールスカウト青森県第10団	ト 月2回(土)10時	新井田祐子☎5131 (岩間方)	
ボーイスカウト	日本ボーイスカウト十和田第1団	南 不定期	高瀬晃☎7346	
地域活動	十和田市防災士の会	ト 不定期	小林閣則 090-5235-4855	
民話	十和田・民話語りべ「わの会」	南 第2(火)10時	一本松きよ☎0786	
紙しばい	紙しばい倶楽部とわだ	東 第2・4(月)10時	鳥山幸子☎3311	
英会話	スマイル英会話クラブ	文 毎週(金)10時	土棟則男090-6788-8235	
	英会話教室	東 毎週(水)10時	プロワークス十和田☎8067	
	英会話愛好会	東 毎週(水)19時	坂上孝哉☎24190	
	北園Cカレッジ英会話講座	南 第1・3(木)11時	大平寛☎3558	
手話	ABC英会話クラブ	南 毎週(水)19時	福田洋子☎3766	
	十和田手話サークルおいらせ	ト 毎週(水)19時	齋藤裕美 090-7327-4445	
	十和田あすなろ会	文 第3(木)13時	阿部憲悦☎6330	
自主学習	とわだ古文書の会	文 第1・3(金)13時30分	樋川裕子☎1607	
	歴史ドラマを楽しむ会	文 第3(日)13時	佃妙子☎6830	
	大町桂月を語る会	湖 不定期	谷川妙子☎5260	
パソコン講習	シニアパソコンクラブ	南 毎週(月)9時30分	沼山隆男☎9735	
フリートーク	F T会	南 第2・4(火)13時30分	天間喜久治☎3049	
マジック	十和田マジッククラブ	南 第2・4(火)18時30分	畑山喜代人☎2531	
パンづくり	手づくりパン教室	南 第3(木)13時	富樫トメ090-2979-0710	
コーヒー	コーヒーを楽しむ	南 不定期	富樫孝則☎2916	



市民に生涯学習の機会を提供します

市民文化センター、公民館などの

- 文 ▶ 市民文化センター ☎②5200 西三番町2番1号
- 東 ▶ 東公民館 ☎④9000 大字三本木字里ノ沢1番地240
- 南 ▶ 南公民館 ☎②4416 西六番町5番10号
- ト ▶ 市民交流プラザ「トワレ」 ☎⑤5670 稲生町18番33号
- 湖 ▶ 十和田湖公民館 ☎⑦2102 大字奥瀬字下川目126番地
- 悠 ▶ 沢田悠学館 ☎⑦32012 大字沢田字下洗21番地1

※活動時間は、施設の予約状況によって変更する場合があります。
詳しい内容や申し込みは、直接、問い合わせ先に確認してください。

分野・内容	団体名・講座名	施設・開始時間	問い合わせ先	分野・内容	団体名・講座名	施設・開始時間	問い合わせ先	
茶道	表千家子ども茶道教室	文 月2回(土)13時	玉掛靖②6026	将棋	十和田将棋サークル	南 毎週(日)13時	日野口悦照⑤5051	
	「茶道のファン」倶楽部	東 月3回(金)13時	東静②5721		広域とわだ将棋研究会	ト 月4回夜間・不定期	斎藤一民②4325	
	大日本茶道学会誠徳会	南 月2回(内)金18時30分	前田早苗090-7329-2052	珠算	川上総合学習スクール	湖 毎週(火)木13時	川上武則③0727	
	桔梗会(裏千家)	南 第2・3(木)13時	大塚勝子③6444		乙女クラブ	文 第1・3(金)9時30分	森平ムツミ②7422	
	お抹茶クラブ(表千家)	南 毎週(金)10時	秋田美智子②5408	書道	かれん書の教室	東 月4回(月)13時	小野順子090-8925-5610	
着付け	前結び着付けサークル	南 第2・3・4(火)10時	熊谷信子②1030		親と子の書道教室	東 第2・4(水)14時	山本登美子④2323	
	らくらく着方クラブ	南 第1・3(水)9時30分	村岡紀代子0178③5592		くらしの書の講座	東 月4回(水)9時30分	中村文子090-8782-3680	
詩吟	詩吟学院みちのく吟詠会十和田教場	文 毎週(火)13時	成田孝吉②8839		かな書道教室	南 第2・4(月)14時	山本登美子④2323	
	日本國風流十和田吟詠会	文 毎週(水)13時30分	小山田京子②3580		川上総合学習スクール	湖 毎週(金)13時	川上武則③0727	
謡曲・仕舞	十和田宝生会	文 不定期(月3回)	盛田駿造②2903	水墨画	南公民館水墨画クラブ	南 第2・4(水)13時30分	武内敏夫③2497	
	舞踊華の会第一	文 第1・2・3(月)19時	杉沢あさ③5846		絵手紙	ト 第1・3・4(木)10時	五十嵐米子③9558	
舞踊	花柳流花すず会日舞教室	文 第1・3(土)13時	花柳寿々美②090-5394-0502	絵画	十和田チャーチル会	文 毎週(土)13時	石田博②1971	
	大黒舞企画やまの会	東 毎週(月)18時	山田すが子②5802		美術	美術教室ふおるむ	東 月4回(火)13時30分	日野口晃③0646
	楽踊会	南 毎週(月)19時	竹ヶ原ひろ子②3088	切り絵		十和田新切り絵クラブ	南 第1・3(水)10時	成田秀文080-5559-3101
	十和田ナニヤドヤ保存会	南 第1~3(水)13時	成田千津子②2359		十和田切り絵愛好会	ト 第1・3(水)13時	中村旗子③8516	
	野々宮流十和田会	ト 第1・2・4(月)18時	米田京子②4868	ちぎり絵	和紙ちぎり絵の会	南 第2・4(土)9時	今野千恵子②4544	
	旭流十和田支部	ト 毎週(火)18時	竹ヶ原ミツエ③1074		陶芸	火曜陶芸教室	東 毎週(火)19時	奥山紘080-6003-1737
	みどり会	ト 毎週(金)9時	瀧内政子③7874	十和田やきものクラブ		東 毎週(木)土9時		
	舞悠会	悠 毎週(木)18時30分	新屋敷敦子⑦2701	陶芸水曜クラブ		東 毎週(水)9時	小野寺功③8483	
	生け花	小原流お花に親しむ会	文 第2・4(水)9時	米田敏子②3129		釉の会	湖 毎週(火)18時	上坂光也090-5230-4609
		木村則華池坊いけばな教室	東 第1・3(水)19時	木村則子090-7939-8294		七宝焼き	南七宝クラブ	南 第3(土)13時
池坊いけばな南教室		南 第2・4(金)19時	木村則子④1637	七宝クラブ	ト 第1・3(水)13時		高橋靖子090-9034-3757	
池坊十和田支部		ト 不定期	濱中桂子090-7339-0180	粘土	粘土芸(サン・クラフト・ドール)	東 第1・2・3(水)9時30分	藤田睦子090-1066-5344	
青山御流 いけばな教室		南 第2・4(水)10時	佐々木イシ③9144		写真	青森国際写真集団	東 第1(木)18時30分	佐藤幸一②5428
		文 第1・3(火)10時	清川絵眉②2828	フォト五月会		南 第3(火)18時	松橋洋司③2155	
		文 第2・4(木)10時・19時	高木淑子③2885	染物	全日写連十和田写友「光陰」	南 第3(水)13時30分	国分光明②1686	
		東 第2・4(水)19時			むらさき保存研究会	南 第3(日)9時	石橋恵美子③3528	
青山御流子どもいけばな教室		文 第2・4(土)18時		パッチワーク	キルトクラブ	南 第2・4(水)19時	田中まり子③2225	
日舞・生け花・お茶		十和田親子ふれあい文化教室	ト 第1・3(土)18時	佐藤幸子090-8783-0588	洋裁	簡単ソーイング&リフォーム	東 第1・3(月)9時30分	浜田ゆり子017-766-8616
押し花	おし花工房hana hana	東 第2・4(木)10時、18時30分	小泉恵美子080-6045-6013	手編み		ニットサークル ひまわり	東 第1・2・3(火)19時	浪岡紀子③7579
	プリマベアラ	文 不定期(水)	土橋和子090-8355-3340		アロマクラフト	アロマクラフト手づくり講座	南 不定期	沼内美加子⑤0578
フラワー アレンジメント	花談の会フワアレンジメント	東 第2・4(月)17時30分	豊川智美090-1374-7151	手芸		趣味の会	南 毎週(月)9時	高谷敦子②1305
	ヨーロッパフワアレンジメント フェリエ	東 毎週(火)15時・18時30分	荒河郁子090-2888-7990		手工芸	手作り愛好会	悠 毎週(木)10時	下川原敏子080-1820-6017
	フワアレンジメント教室Green Rose	東 第2(土)10時	桃木ゆみ090-4883-1756	箏(琴)		生田流お箏教室	東 第2・4(日)10時	田中裕美子090-3750-2245
盆栽	十和田盆栽会	文 第2(土)13時30分	佐藤進090-1931-4470		箏愛好会	南 毎週(日)13時	鎌田美保0178-45-3943	
	小倉百人一首	十和田百人一首愛好会	文 第1(月)10時	久保督子④2496	大正琴	大正琴みちのく同好会	文 第1・3(火)10時	横嶋みね③4508
川柳	十和田かばちえっぴ川柳吟社	ト 原則毎月5日	佐藤光昭②1527	チェロ		チェロ・サークル十和田	文 第3(水)19時	中野渡明美③8037
	短歌	まひるの青森十和田会	南 隔月第2回13時30分		大山祐子③8396	ハーモニカ	十和田ハーモニーズ	東 毎週(月)12時30分
俳句		十和田湖ろまん短歌会	湖 第3(金)18時30分	外山國雄⑦2511	ピアノ		ピアノサークルドルチェ	東 第1・4(水)9時
	すばる俳句会	文 第1・3(水)9時30分	中村しおん②0536	初心者のためのピアノ		南 毎週(木)10時	三浦央子③8625	
新樹俳句会	南 第3(土)午後	沼山虹雨③6197	囲碁	囲碁愛好会		南 毎週(木)を除く13時	佐々木主計④2433	



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

十和田をピンクに染めよう！ ピンクリボン運動

街中がピンク色に染まる春まつりに合わせ、ピンク色を身に着け、乳がんの啓蒙活動「ピンクリボン運動」を行います。皆さんもピンク色を身に着けてご来場ください。

とき 4月23日(日)

午前8時～午後4時

ところ さくら案内所・中央公園緑地・桜流鎗馬会場・十和田倶楽部・市民交流プラザ「トワレ」ほか

☎とわだをピンクにそめる会・前田

☎58 7580

着物を着て さくらになり帯！

たんすに眠っている思い思いの着物を着て、さくら満開の駒街道を老若男女、華やかに、にぎやかに、とびつきの笑顔で闊歩しましょう。

とき 4月23日(日) 正午～

集合場所 市民文化センター

費用 500円

持ち物 着物、履物、必要な小物

☎楽らく会会長・母良田

☎090-4314-6424

オペレッタ「こうもり」 混声合唱団員募集

本市出身のオペラ歌手山内政幸さんも月1回程度合唱指導に参加します。11月19日(日)公演のオペレッタ「こうもり」に参加して感動の舞台を体験してみませんか。

とき 4月25日(火)～ 毎週火曜日

午後7時～9時

ところ 南公民館ほか

対象 高校生以上

募集人数 30人

費用 3千円(楽譜コピー代含む)

応募締切 4月26日(水)

☎十和田市オペラ振興会・山内

☎090-6251-4130 FAX ☎9066

第4回ガイドと歩く 奥入瀬ウォーク

とき・ところ

5月13日(土) 9時頃発

石ヶ戸～子ノ口

※3時間半位のコースですが、途中終了も可能です。帰りは路線バスで石ヶ戸に戻ります。

対象 中学生以上

持ち物 飲み物、軽食、雨具など散策に必要と思われる物、路線バス代

申込期限 4月30日(日)

☎十和田湖・奥入瀬観光ボランティアの会 FAX ☎2642

☎同会・木村 ☎080-1658-0894

市民登山教室

「野山を歩いてみませんか」

いずれも初級レベルです。詳細はお問い合わせください。

とき・ところ

5月6日(土) 男神岩・女神岩

(岩手県二戸市)

10月15日(日) 田代岳(秋田県大館市)

持ち物 登山靴、雨具、昼食、飲み物

☎十和田山岳会・扇田

☎・FAX ☎2510

メール oogita@towada.good.sc

十和田サッカースクール 十和田ジュニアフットボールクラブ

①十和田サッカースクール

とき 4月8日(土)～毎週土・日曜日

午後4時～5時30分

ところ 若葉球技場

対象 幼児(年中)～小学2年生(男女)

費用 月額千円

②十和田ジュニアフットボールクラブ

とき 毎週土・日曜日ほか週4回

ところ 若葉球技場

対象 小学3～6年生(男女)

費用 月額2千円

申し込み方法 毎週土・日曜日に、

午後4時から受け付けしています。

※ボールは持参してください。

☎代表・古市 ☎4205

ジュニアソフトテニス講習会

とき 4月8日(土)～10月30日(月)

毎週月・水・土曜日

■毎週月・水曜日

午後4時30分～6時30分

■毎週土曜日 午前10時～正午

ところ サン・スポーツランド

対象 小学2～6年生

定員 30人

費用 8千円(保険、登録代等)

持ち物 ラケット、テニスシューズ

申込期限 4月6日(木)

☎市ソフトテニス協会・八島

☎090-4884-1227 FAX ☎9270

硬式テニス会員募集

とき 4月5日～10月25日の

毎週水曜日 午後7時～9時

ところ サン・スポーツランド

対象 20歳以上

定員 20人

費用 年会費3千円とコート代毎回

300円

持ち物 硬式テニスラケット、テニスシューズ

☎ファインテニスクラブ・沼岡

☎090-7792-4936

十和田レイカーズ サッカークラブ会員募集

とき 毎週土・日曜日

午前9時～正午

ところ 中央公園緑地・おらんどーむ

対象 小学1～3年生

費用 月額500円、保険料年額800円

☎事務局・川村 ☎080-3592-5883

メール kawamura@touyokogyo.co.jp

卓球教室参加者募集 (前期)

市卓球協会が、基礎から指導します。
 とき 5月11日～7月13日の毎週
 木曜日 午後6時30分～8時
 ところ 市総合体育センター
 対象 市内の小学生
 定員 30人
 費用 3千円 (前期会費)
 持ち物 ラケット
 申込期限 4月30日(日)
申問市卓球協会・三浦
 ☎ 090-2273-1423

剣道体験教室

初心者、大歓迎です。
 とき 4月10日(月)～14日(金)
 午後6時～7時
 ところ 志道館
申問市剣友会・大木
 ☎ 090-7330-1623

ご当地ベビーヨガ

ポーズと呼吸法で産後の骨盤を引き締め、下腹ポッコリを改善します。助産師の赤ちゃん相談とベビーマッサージもあります。
 とき 午前9時45分～11時40分
 ①4月22日②5月27日③6月24日
 ④7月22日⑤8月26日⑥9月23日
 ⑦10月28日⑧11月25日⑨12月16日
 ⑩1月27日⑪2月24日⑫3月24日
 (全て土曜日)
 ところ 東公民館または市民交流プラザ「トワーレ」(予約時にお知らせします)
 対象 産後1カ月からの母親(託児付・1歳未満優先)
 費用 各回1,500円(託児希望の人は1歳未満別途500円・1歳以上800円)
 持ち物 ヨガマットやバスタオル、赤ちゃんお世話グッズなど
 ※動きやすい服装でご参加ください。
申問ご当地ヨガ実行委員会
 ☎ 080-3501-6790
 メール gotohchiyoga@gmail.com

グラウンド・ゴルフ参加者募集

グラウンド・ゴルフを通して健康・仲間づくりをします。
 とき 4月11日(火)～毎週火・土曜日
 午前9時～11時30分
 ところ 東公民館
 定員 120人
 費用 年会費千円
 申込受付 4月11日(火)午前9時から
 ※用具はお貸しします。
申問立崎 ☎ 090-6853-8971

市民グラウンド・ゴルフ体験教室

とき 4月17日(月)、21日(金)
 午前9時～正午
 ところ 市陸上競技場
 ※用具は貸し出します。
申問市グラウンド・ゴルフ協会
 ・藤本 ☎ 23 3996

極真カラテ無料体験入門

極真カラテを体験してみませんか。
 とき 4月の毎週水曜日
 午後7時～8時30分
 ところ 南公民館
 対象 5～60歳
 申し込み方法 直接会場にお越しください。
 ※動きやすい服装でおいでください。
申問極真十和田道場・千葉
 ☎ 090-2608-9012

キュゼル・オリエンタルダンス会員募集

ベリーダンスを通じて公民館祭りなどの各種イベント参加や、仲間づくり、地域との交流を図ることを目的に東公民館を拠点に活動します。
 とき 毎週金曜日
 午後6時30分～8時30分
 ところ 東公民館
 対象 20～30代の市民または市内に勤務する人
 費用 月500円
 申込期限 4月30日(日)
 ※動きやすい服装でお越しください。
申問キュゼル・オリエンタルダンス・橋本 ☎ 080-1676-4708

十和田市なぎなた協会 会員募集

小学生からシニアまで、家族での参加・未経験者歓迎。
 とき 毎週土曜日 午前10時～正午
 ところ 志道館
 ※動きやすい服装でお越しください。
申問十和田市なぎなた協会・小林
 ☎・FAX 22 5550

総合型スポーツクラブ RED HORSE 定期教室開催 会員募集

①ラグビー教室
 とき 4月16日～毎週日曜日
 午前9時～正午
 ところ 三本木農業高校芝ラグビー場
 対象 3歳以上
 (小学生未満は保護者同伴)
 費用 成人5千円、小・中学生8千円、小学生未満7千円(年会費・保険代含む)

②陸上競技夏期教室
 とき 4月15日から10月までの土曜日(月1～2回)
 午前9時～午前11時
 ところ 六戸総合運動公園陸上競技場
 対象 小学4年生以上
 費用 3千円(夏期会費・保険代含む)

③ヨガ教室
 とき 毎月2回土曜日
 午前10時30分～11時30分
 ところ 市総合体育センター
 対象 小学生以上
 (小学生は保護者同伴)
 定員 25人(先着順・年会費優先)
 費用 7千円(年会費・保険代含む)

④ルーシーダットン教室
 仙人体操～自分で体を整える、自己整体を目的としたストレッチ運動です
 とき 毎月2回水曜日
 午前10時30分～11時30分
 ところ 市志道館
 対象 小学生以上
 (小学生は保護者同伴)
 定員 20人(先着順・年会費優先)
 費用 7千円(年会費・保険代含む)

■申込方法
 ①～④いずれも事前に担当までお申し込みください。
申問総合型スポーツクラブ RED HORSE
 ①②担当・成田 ☎ 090-6853-3370
 ③④担当・小川 ☎ 090-8929-1577

十和田ウォーキングクラブ 会員募集

とき・ところ

- 4月 種差海岸 (約6km)
- 5月 横浜菜の花ウォーク (5km)
- 6月 鯉艸郷ルピナスまつり (4km)
- 7月 蔦沼散策 (4km)
- 8月 奥入瀬溪流ウォーク (約6km)
- 9月 八甲田山ロープウェイ山頂散策 (4km)
- 10月 焼山紅葉ウォーク (4km)
- 10月 沼袋名水めぐり (5km)
- 11月 稲生川ウォーク (5km)

費用 年会費3千円、入会金千円、
家族会員(2人で)5千円

申問 河野スポーツ内十和田ウォーキングクラブ ☎ 2241

ノルディック・ウォーク講座

ポールを使った有酸素運動です。生活習慣病の予防・改善に効果的なノルディック・ウォーク(NW)を始めませんか。

とき

- 4月16日(日) ノルディック講座Ⅰ
(1)整体とNW (2)食と健康
- 4月18日(火) ノルディック講座Ⅱ
(1)NWの効能と効果 (2)骨粗しょう症とNW

午前9時10分～正午

ところ 南公民館

定員 30人

費用 1講座500円(ポールレンタル料ほか)

持ち物 筆記用具、運動靴

申込期限 4月12日(水)

申問 十和田ノルディック・ウォーク・クラブ・山田 ☎・FAX 22 5558

わくわくドキドキ・ おやこ自然体験

自然の中で発見と感動を!

～田植え、里山遊び・鯉艸郷散策、
カニ釣り・稲刈り・雪遊びなど～

とき 5月13日(土)～平成30年2月
10日(土)の主に土曜日(月1回)
午前9時30分～午後2時30分

ところ 桜の広場発→近郊現地へ

対象 幼児・小学生と保護者

定員 10家族

費用 年間1家族500円(保険・通信・
会場費など)

持ち物 弁当、着替え

※4月16日(日)までに案内書送付先
をお知らせください。

申問 十和田シュタイナー教育を学ぶ
会・桜田 ☎ 090-1933-4943
メール cadenza-tomi-saku-1952
@ezweb.ne.jp

十和田野鳥の会 バードウォッチング

とき・ところ

- 4月23日(日) 休屋・大川岱
- 5月5日(金) 蔦沼
- 6月25日(日) 小川原湖ほか
- 7月9日(日) 黄瀬川(奥瀬)
- 7月23日(日) 八甲田(登山装備)
- 8月27日(日) 三沢海岸
- 9月3日(日) 六ヶ所村尾駁沼ほか

持ち物 簡単な昼食など

※桜の広場南側に午前8時までに集
合。車で相乗りし移動します。開
催日により集合時間が異なる場合
があります。

申問 十和田野鳥の会・中野渡 ☎ 24 9826

スマイルラボの講座に 参加しませんか?

①うつと認知症予防の脳トレ教室

心と脳を活性化し、みんな笑顔で
暮らしましょう。

とき 4月13日～ 毎週木曜日
午後2時～3時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

費用 500円(資料・保険代等)

※事前申し込み不要です。直接会場
へお越しください。

②ストレスと上手に付き合う学VIVA

イラッとする!ムカつく!キレル!
そんな怒りと上手に付き合う方法、
アンガーマネジメントを学びません
か?

とき 4月20日～ 毎月第3木曜日
午後7時～8時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

費用 500円(資料・茶菓子代等)

③夜の集いココロカフェ

おしゃべりを通して、心温かく過ご
しましょう。お悩みの方もお気軽にお
越しください。

とき 4月20日～ 毎月第3木曜日
午後6時～8時30分

ところ 市民交流プラザ「トワール」

費用 500円(資料・茶菓子代等)

※②③は、見守り保育が1家族500円
で利用できます。2日前までに申し
込みしてください。

申問 NPO法人スマイルラボ

☎・FAX 23 8922

メール office@smilelab.info



4月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	3日(月)・17日(月) 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめごとなどの相談	14日(金)・28日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	26日(水) 午後1時～4時 ※19日(水)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	13日(木) 午後1時～3時 ※6日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	12日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(法律相談) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当するかた	11日(火)・25日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	18日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
 申問まちづくり支援課 ☎⑤ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	3日(月)～6日(木)、10日(月) 24日(月)～28日(金)

とき 午後5時30分～8時 ところ 収納課
 ※本館北側職員通用口からお入りください(午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)。

☎収納課 ☎⑤ 6761

市税などの口座振替をご利用ください

指定する市内の金融機関口座から振替納付ができます(年金天引きの市県民税除く)。

▶ 手続場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関
 ▶ 持参する物 納税通知書、通帳・届出印

申問収納課 ☎⑤ 6762

介護保険料随時第2期の納期限は**5月1日(月)**です
 平成28年度分の介護保険料の納め忘れはありませんか。今一度納付書などの確認をお願いします。

介護保険料納付相談	日時
◆介護保険料夜間納付・相談窓口	17日(月)～21日(金)

とき 午後5時30分～7時 ところ 高齢介護課
 ※新館玄関からお入りください(1階23番窓口)。
 ご家族による納付相談もお受けします。

☎高齢介護課 ☎⑤ 6721

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	27日(木)※要予約 (予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎0178-43-7368

とき 午前10時～午後3時 ところ 新館3階会議室A
 ☎八戸年金事務所 ☎0178 ④ 7368 市民課 ☎⑤ 6753

その他の催し

<>…開始時間

1(土)	▶十和田乗馬倶楽部「桜流騎馬展」 ～市民文化センター・市民ギャラリー (☎十和田乗馬倶楽部 ☎⑥ 2945) (～30日) ▶紙しばい倶楽部とわだ<10:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
2(日)	▶みゆきピアノ教室発表会<13:00> ～市民文化センター (☎みゆきピアノ教室・笹森 ☎090-4556-6602)
6(木)	▶おしゃべりサロン「クローバー」<10:00・13:30> ～保健センター (☎傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999)
8(土)	▶話しのサロン・こころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム (☎健康増進課 ☎⑤ 6791) (22日も開催) ▶語りの会・こま草「おはなしのゆうびんやさん」<10:30・14:00>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808) (22日も開催)
9(日)	▶えびなピアノ教室発表会<14:30> ～市民文化センター (☎えびなピアノ教室)
13(木)	▶馬はなし亭一門おはなし会<14:00>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
15(土)	▶しのぶ音楽教室発表会<13:30> ～市民文化センター (☎しのぶ音楽教室) ▶わっこの会「読み聞かせ」<10:30>～市民図書館 (☎市民図書館 ☎③ 7808)
23(日)	▶普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎 (対象:中学生以上の市民) (☎十和田消防署 ☎⑤ 4115)

JICA ボランティア 2017 年度春募集

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、JICA ボランティア春募集「体験談&説明会」を開催します。

応募資料の配布、制度説明、活動紹介映像の上映、応募相談などを行います。地元出身のボランティア経験者の体験談も聞くことができますので、お気軽にご参加下さい。

とき 4月9日(日) 午後1時～

ところ ねぶたの家 ワ・ラッセ

※予約不要・入場無料・入退場自由です。

☎ JICA 東北 ☎ 022-223-4772

※詳しくは JICA 東北ホームページまたは電話でお問い合わせください。

<http://www.jica.go.jp/tohoku/index/html>



休日当番医

☎健康増進課 ☎⑤ 6790

2日(日)	鈴木内科医院 ☎⑤ 1111
9日(日)	小嶋外科胃腸科医院 ☎③ 2666
16日(日)	石川医院 ☎③ 2114
23日(日)	十和田第一病院 ☎② 5511
29日(土)	十和田東病院 ☎② 5252
30日(日)	とわだ耳鼻いんこう科医院 ☎⑤ 3341



十和田市

春まつり

第20回ふるさとイベント大賞

内閣総理大臣賞受賞

桜流鏝馬

全国でも珍しい女流騎士の流鏝馬大会。
華麗な衣装をまとった騎士が颯爽と桜の下
を駆け抜け、3つの的に矢を放ちます。



4/22^土 23^日 中央公園緑地
午前10時～午後2時



4/20^木
→5/5^金

固 (一社) 市観光協会
☎24 3006



4/22^土 中央駐車場 (桜の広場側)
午後2時～4時

よさこい
元気まつり

北里大学生チーム「北里三源色」
ほか県内のよさこいチーム出演

十和田市春まつり物産展

とき 4月22日(土)・23日(日)
午前10時～午後4時
ところ 中央駐車場 (桜の広場側)

桜の呈茶会

とき 4月23日(日) 午前10時～
ところ 桜の広場 料金200円

フリーマーケット

とき 4月22日(土)・23日(日)
午前10時～午後3時
ところ 駒っこ広場

琴の演奏会

とき 4月23日(日) 午前11時～
ところ 桜の広場

ヒップホップ Street The Party

とき 4月23日(日) 午後2時～4時
ところ 中央駐車場 (桜の広場側)

手づくり水車コンテスト

とき 4月29日(土) 午前11時～午後4時
ところ 中央駐車場前の水路

露店 (青空商店組合)

とき 4月14日(金)～5月6日(土)
午前10時～午後10時
ところ 中央公園緑地

春まつり期間中開催 (4/20～5/5)

桜の開花状況により期間が変更になる場合あり

*夜桜ライトアップ

とき 午後6時～10時
ところ 官庁街通り

*市役所展望ロビーの無料開放

とき 午前9時～午後8時
ところ 市役所新館5階

*人力車

とき 午前9時～午後4時
ところ 官庁街通り

*さくら案内所

とき 午前8時～午後4時
ところ 上北労働基準協会前

稲生川上水記念

太素祭イベント

吹奏楽・琴・太鼓・伝統芸能など
とき 5月3日(水)・4日(木)
ところ 中央駐車場 (桜の広場側)

RABラジオ公開録音カラオケ選手権

とき 5月4日(木) 午後1時～4時30分
ところ 中央駐車場 (桜の広場側)

十和田ウォーク

～十和田市開拓ゆかりコース～

とき 5月3日(水)
集合場所 中央駐車場
受付時間 午前7時30分～8時30分
参加費 大人2,000円・小学生以下1,000円



人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
平成29年2月末現在	人口	62,870人	-73人	-494人
	男	30,093人	-55人	-243人
	女	32,777人	-18人	-251人
	世帯	27,399世帯	-2世帯	+147世帯



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田